

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会 (所在地：兵庫県 神戸市)

事業名

KOBEしあわせの村ユニバーサルカレッジ

主な連携先

神戸市教育委員会 神戸市福祉局 等

主な対象

知的障がい者(希望があれば障がい種に関わらず対応)

事業の趣旨・目的

- ①社会的自立に向けた知識、一般教養を身に付ける生涯学習の場の実現
- ②学生が自らの主体性を育み発揮する生涯学習の場の実現
- ③社会性を育み仲間づくりを実現する生涯学習の場の実現

学習プログラムの内容

- ①多彩なテーマをその道のプロが講義 →興味関心の幅を広げる
- ②一部講義や部活動種目の選択 →自主的な参加
(講義「コンテンポラリーダンスで自己表現」 or 「写真の魅力」)
- ③部活動 →仲間づくり
(ダンス テニス ボクシングフィットネス 卓球 スポーツ※ミニサッカーやドッジビー等)
- ④高齢者ボランティアとの交流行事 →コミュニケーション
(マジック大会 巨大折り鶴制作など)



どんどん質問の出る講義



部活動で仲間づくり



世代を超えた交流

その他研究の詳細など

KOBEしあわせの村ユニバーサルカレッジ
ウェブサイト

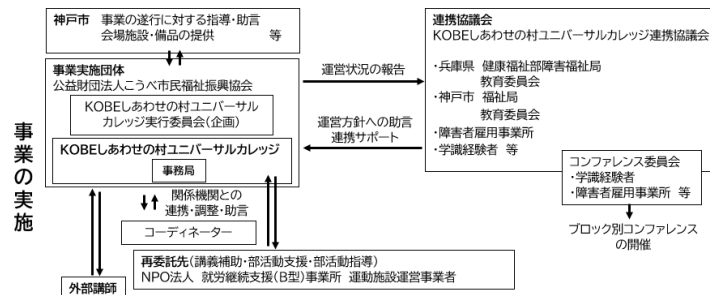
http://www.kobe-wa.or.jp/universal_college.html



事業実施体制

受講生も参画する
実行委員会にて、
企画・手法の
ブラッシュアップ

連携協議会にて、
専門的知見からの
助言、協力



研究の成果と課題

- 学びの機会の創出
→当初想定20名を上回る30名の受講(うち通年27名・スポット3名)
※障がい種別や程度に応じた適切な配慮、及び提供講座の規模等について今後も継続して研究する。
- 動画・イラスト等を使用し視覚支援に配慮した資料や、実技・実習、クイズや質問タイム等双方向性を意識した講座運営などの手法の研究
→多様なテーマにもかかわらず毎回興味関心をもって受講できた。
(平均85.2%が毎回のテーマに関心を持ったとアンケートに回答)
- 主体性や「学びたい」思いの刺激
→今後も学びの場に参加したい…87.5%(受講生アンケート)
- 仲間づくり・コミュニケーション
→仲間や友人が出来た…87.5%(受講生アンケート)
※家庭・職場でもカレッジでの体験を話題にする傾向がみられる。